

(南信州地域)

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	協働による使いやすい道つくり支援事業
事業主体	天龍村
(連絡先)	建設課建設係 TEL0260(32)2001内線232
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	764,496円 (うち支援金: 469,000円)

事業内容

地域から提案された歩道等への手摺りや、車道沿いの側溝蓋の設置、路面舗装などに必要な資材を地域へ支給し、地域住民の共同作業により設置することで、高齢者の外出意欲の向上による健康増進に寄与するとともに、地域住民の連携強化も図られる。

近年、健康増進を目的とした歩行者の増加に伴い村内各所に地域住民から寄贈された手作りベンチの有効活用と併せ、高齢者の健康増進や地域内住民の交流にも効果が期待できる。



【長野・長野町区の手すり設置】

事業効果

・集落より毎年要望されている道路整備等の地区要望事項の早期処理ができた。

H19 要望62件 (建設課関係) 実施7件

H20 要望69件 (建設課関係) 実施15件
(内本事業対象7件)

・道路清掃活動参加者の増H19→92人、H20→95人

・路面整備、歩道の手摺り設置がすすみ高齢者の外出する機会が増えた。

このため、健康増進、社交性向上に併せて地域の助け合い活動の活性化に繋がった。

・複数地区が共同する歩道整備を協力して整備する地区間交流ができた。(長野・長野町区)

【目標・ねらい】

- 参加希望地区9地区11件の道路整備等
- 道路清掃活動等(社交活動)の参加者増
前年度実績92名以上
- 以前からの地区要望の達成10件
- 地域全体の活動としての発展(全員参加)

自己評価 (目標達成率 95%) 【 A 】

今後の取り組み

今年度、全地区へ照会したところ、9地区(11箇所)で実施の希望が出され取組んで頂きました。以前から要望のあった修繕要望個所が今回実施により促進されました。かねてよりコンクリートやガードパイプ等の扱いなど、地元住民だけでは困難な問題があり、今回、他地域の協力を得たり、経験者の指導を得た結果、意欲の促進が図られました。今後も継続していきたいと考えます。

この活動は、地域周辺全体の利便性向上にも効果があり、また地域全体の安全な道つくり=バリアフリー化をめざし、手すり設置、ガードレールの設置、路面の均一化、側溝の平たん化を進めます。今後も他の未実施地区や関係団体等への波及に期待し、全体の協働に向けて促進を図ります。